

～概要版～

2018年度～2023年度  
までの6年間の計画です

# 府中市食育推進計画(第3次)



食を通して府中市のみんなが  
つながることをめざしています

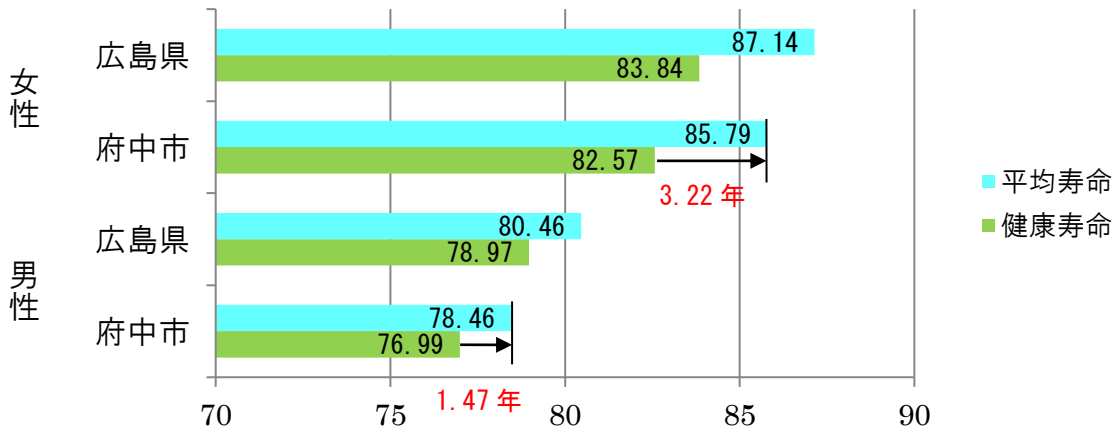


備後府中焼き  
マスコットキャラクター  
『ミンチュウ』

広島県府中市

# 府中市の現状

## 平均寿命と健康寿命

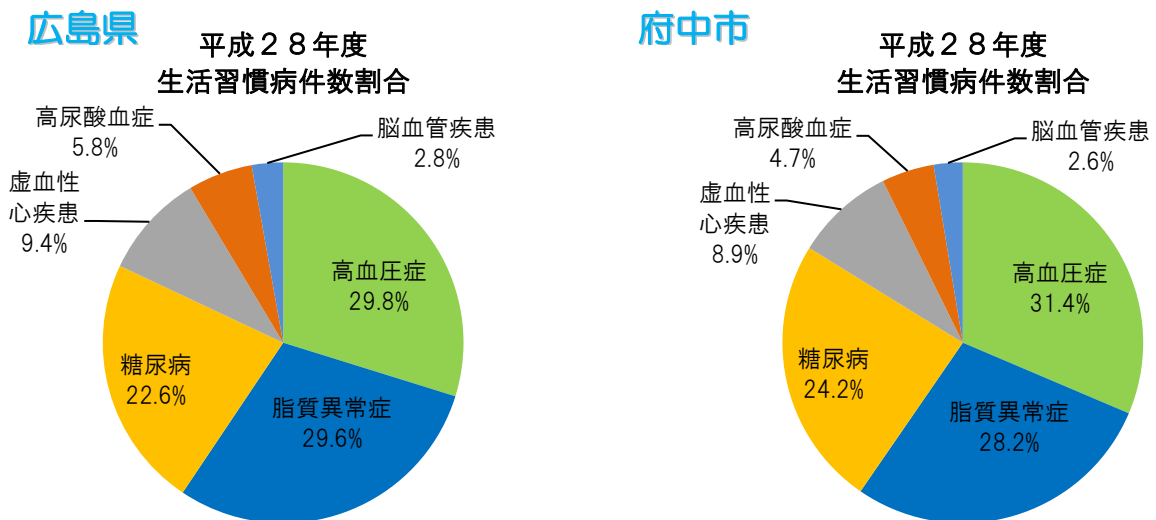


出典：広島県健康寿命の算出方法の指針  
介護保険情報より「日常生活動作が自立している期間の平均を算定」(平成25年10月)

府中市の健康寿命は広島県より低く推移しています。

※健康寿命：日常生活動作が自立している期間の平均

## 年齢別に見た生活習慣病の疾病数



出典：「生活習慣病ハンドブック」平成28年広島県国民保健団体連合会より

広島県では、生活習慣病件数割合の1位が高血圧症ですが、府中市も同じで、広島県より高く推移しています。生活習慣病の予防が課題となります。

# 取組方針

## ①生活習慣病予防、改善につながる食育の推進 ～健康寿命の延伸・若い世代を中心とした食育の推進～

健康づくりや生活習慣病の発症・重症化の予防を推進することにより健康寿命の延伸を実現し、子どもから高齢者まですべての市民が健やかで心豊かに生活できることを目指します。健康寿命の延伸につながる減塩等の推進やメタボリックシンドローム、肥満・やせ、低栄養の予防や改善等の食育を推進します。

## ②家庭における共食を通じた食育の推進 ～多様な暮らしに対応した食育の推進～

府中市では、少子高齢化が進む中、単独世帯やひとり親世帯など家庭生活の状況が多様化しています。こうした状況を踏まえ、地域や関係団体の連携・協働を図りつつ、子どもや高齢者を含むすべての市民が健全で充実した食生活を実現できるよう、コミュニケーション豊かな食体験にもつながる共食の機会の提供等を行う食育を推進します。



## ③地産地消の推進と食文化の継承 ～食文化の伝承に向けた食育の推進～



近年、グローバル化や流通技術の進歩、生活様式が多様化により、地場産物を生かした郷土料理や優れた伝統的な食文化が継承されず、その特色が失われつつあります。府中市は農産物が豊富で、味噌のまちとしての特徴を活かし、地産地消につながる伝統料理や食文化の継承に努めます。

## ④関係者の連携による体験等を通じた食育の推進 ～食の循環や環境を意識した食育の推進～

食に対する感謝の念を深めていくためには、多くの関係者により食が支えられていることを理解することが大切です。

市民、とりわけ子どもたちが調理・農業体験など様々な体験等を通じて食に対する親しみや感謝の気持ちを育み、生活の中で生かしていける基礎を培い、豊かな心を育むことのできる食育を推進します。



## ⑤食育の推進拠点を活用した食育の推進 ～健康づくり食育の発信拠点～



食Naviレストラン 健康定食  
メニューは週替わり

府中市民病院内『食Naviレストラン こもれび』において健康定食の提供とともに、各関係機関・団体等と連携して食についての情報を充実させます。また、広島県で推進する「ひろしまヘルスケアポイント」に協働し、食育の推進を図ります。



# 計画のスローガンと合言葉

本計画では、子どもから高齢者まで、ライフステージと生活場面に応じた食育の推進を目指し、第1次府中市食育推進計画からのスローガン『みんなで いただきます おいしい！！楽しい！！が元気の素』を継承し、食を通して府中市のみんながつながることを目指し、市全体の取り組みとして“ふちゅうっこはやさしい”を『合言葉』に食育を推進していきます。

## スローガン

**みんなで いただきます  
おいしい！！楽しい！！が元気の素**

## 合言葉



**こ** こめ(ごはん)  
ごま



**や** 野菜



**し**しいたけなど  
のきのこ類



**ふちゅう**

**こ**

**は**

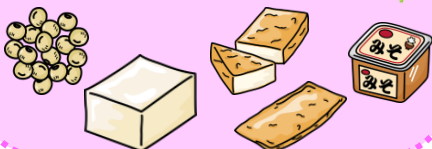
**や**

**さ**

**し**

**い**

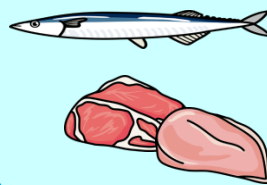
**ふちゅうみそ**  
などの豆・大豆製品



**は(わ)**  
わかめなどの海藻類



**さ** 魚・肉



**い** いも類

